

《野田出身の若きチョコレート菓子職人》

# アジアNo.1パティシエの座を争う 洋菓子の大会で準優勝

野田市出身の南 悠斗（25歳）さんは、昨年11月に行われた「トップ・オブ・パティシエ・イン・アジア 2025」日本代表選考会で優勝し、今年5月開催の上海（中国）での本戦である「第5回アジア大会（トップ・オブ・パティシエ・イン・アジア 2025）」に出場し、見事、準優勝に輝く。

南さんは、高校卒業までは、吹奏楽（パートはチューバ）に打ち込み、南部中時代は全国1位に輝き、市立柏高校でも全国1位の受賞歴があるが、卒業後は音楽の道へ進まず、菓子の道へ進むため、東京製菓学校に進み、2020年に卒業。

その後、さらに腕を磨くため、クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー2017年に出場経験のある植崎義明氏の下で修行すべく、つくば市の「ラ・リヴィエ・ドゥ・サーブル」に勤務。

植崎氏の指導のもと、2021年には内海杯ジュニア・コンクール入賞、ジャパンケーキショー入賞、2023年には、内海杯ジュニア・コンクールチョコレート部門優勝し、わずか5年でアジア2位に上り詰めた。

次の目標は、「クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー」（注記）に出場し、優勝すること。

（注記）

「パティスリーのワールドカップ」と言われる「クープ・デュ・モンド・ドゥ・ラ・パティスリー」は、2年に一度、フランス（リヨン）で開催される有名な世界大会で、洋菓子・チョコレートの世界で最も権威があるとされる国際コンクール。



問合せ＝広報広聴課・内線 2375  
（直通）04-7189-7048

野 田 市